

<様式A>

課題番号: SP21-006-01
令和 年 月 日

国立研究開発法人科学技術振興機構
理事長 殿

合算使用申請書

(機関名)国立大学法人東京工業大学
(部署・職名)学長
(担当者氏名)益一哉

他の研究費との合算による研究機器の調達について、以下の通り申請します。

博士後期学生支援プロジェクト名

殻を破るぞ！越境型理工系博士人材育成 ―総合知の創造と社会変革に貢献する―

- 研究機器名(品名・規格・数量):
設置場所:
- 見込金額 金 円
(うち、JST助成金事業費による負担額 円)
- 研究機器の使用者並びに充当する経費及び負担率
- 必要理由
- 負担率算出根拠
- 選抜学生その他機関移籍時の取扱い

< 様式A >

研究機器の利用及び経費負担計画

研究機器名：

機器使用者 氏名・所属	配分機関 外部資金もしくは自機関財源の別 (括弧内は事業名、資金名等)	研究期間	資金種別 (委託費・寄付 金・補助金等)	負担率	機器の所有権 (自機関もしくは配分機関)	合算要件クリア (配分機関の了解)
				%		
				%		
				%		

(留意点)

- ※ 機器使用者は合算する資金の配分を受けている研究者となります。(例:JSTの当該助成事業ならば選抜学生、科研費ならば補助事業者)
- ※ 学生が他機関へ異動となる場合でも当該助成事業による研究推進に影響が出ないよう(引き続き利用出来るよう)、所属機関の物品管理担当者に確認の上、機器使用者間で協議の上、事前に取り決めください。
- ※ 他の資金の合算要件を満たしているか確認の上(必要に応じて配分元機関にも相談の上)、申請ください。